

# 公立刈田総合病院の存続に向けて

## 市長との地区懇談会を開催しました

本年11月、自治会長や民生委員などの地区の役員を担われている方々と「市長との地区懇談会」を各地区で開催し、本市の市政課題である公立刈田総合病院(以下「刈田病院」)の状況について意見交換を行いました。

山田市長は、「現在の刈田病院は麻酔科医が不在の状況で緊急手術が行えず、救急車もほとんど受け入れできない状況にある」「刈田病院の医師不足解消に向けて、東北大学に医師派遣の要請をしているが、大学自体も東北6県の公立病院に医師を派遣していることから、医師数に余力があるわけではなく難しい状況にある」ことなどを説明しました。

また、「周産期医療については、刈田病院での分娩は平成28年5月から休止になっている。みやぎ県南中核病院も昨年10月から休止となっており、仙台市内でも分娩ができる総合病院は限られている状

況にある。現在、仙南2市7町で分娩ができる公立病院は1カ所もないが、人口減少に歯止めをかけるためにも、民間の病院で働いている先生の力もお借りするなど医師の確保に努め、充実した診療機能を持つ刈田病院に復活させることが、市民の皆さんの安心安全につながる」と述べました。

続いて、菊地正昭副市長が、「白石市の刈田病院への負担金などは年間約10億円程度であるが、国から交付される普通交付税は、令和元年・2年度ともに2億3千万円程度であり、交付税として措置される分を除いた分はすべて市が負担している。市も病院も持続可能となるような形を考えていかなければならない」と、交付税の現状と財政的な課題を説明しました。懇談会に参加した皆さまからいただいたご意見を踏まえながら、刈田病院の存続に向けて、引き続き協議を重ねてまいります。

### 地区懇談会でいただいた主なご意見

Q. なぜ市立病院で運営することになったのか、今後どのように運営することになるのか。

A. 白石市外二町組合の解散に関して、本市から解散を提案したわけではありません。蔵王町・七ヶ宿町の病院・診療所も医師不足という共通の課題があることから、指定管理者制度を活用し、一緒に医師確保を目指しましょうと提案してきましたが、残念ながら理解は得られませんでした。今の状況が続けば刈田病院の赤字が増え続けることは明らかであり、今後の方針が定まらない状況を長引かせるわけにはいかないという思いから、「地域医療の空白を生じさせない」ための最善の方法を模索した上での選択となりました。市立病院移行には財産の処分など議論しなければならないことがあります。これからも両町と協議を重ねてまいります。

Q. 公設民営となって赤字になった場合、診療科がどんどん縮小して総合病院の機能が失われてしまうのではないのか。

A. 公設民営とは病院を譲渡することではありません。公設民営は、市が指導・監督を行える立場にあり、政策医療として救急の受け入れや麻酔科・産婦人科への常勤医師配置といった条件を付けることができます。全国で公設民営を導入している病院の多くが経営改善をしています。刈田病院についても、空き病床の活用や外来診療時間の延長といったさまざまな提案をいただいて、しっかりとした医療を提供できる病院にしていきたいと考えています。

## くらしのなかの 水道・下水道

### ～水道管の凍結防止～

☎上下水道事業所 ☎25-5522

2カ月に1回、水道と下水道のしくみや事業についてお知らせしています。今回は、これからの寒い季節に注意したい水道管の凍結防止についてお知らせします。

#### ■水道管の凍結破裂にご用心!

最低気温がマイナス4℃以下になると水道管内の水が凍結し、水道管が破裂しやすくなります。水道管や蛇口などの給水装置は皆さんの財産であるため、凍結破裂による修理費用は皆さんのご負担となります。

一般的に、蛇口を全開にすると1日でお風呂約150杯もの水が流出してしまいます。水道管の破裂をそのままにしておくと高額な水道料金の請求が届いてしまう可能性がありますので、水道管の凍結防止対策を行いましょう。水道管の凍結は数日間留守にする場合のほか、在宅時でも冷え込みが厳しい日は十分にご注意ください。

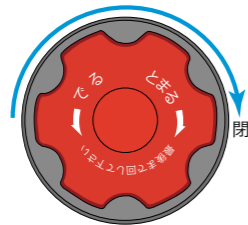
#### ■凍結破裂を防ぎましょう

水道管の凍結を防ぐには、**水抜栓で水道管内の水を抜く、水道管（屋外配管、水道メーターボックス内）の保温**をすることなどが効果的です。就寝前やお出掛け前など、水道を使用しないときに行いましょう。

#### 【水抜栓で水道管内の水を抜く】

##### ●ハンドル式

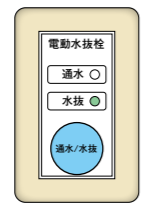
ハンドルを時計回りにまわし、水抜栓を閉める。完全にまわらなくなるまで閉めてください。



▲ハンドル式の水抜方法

##### ●電動式

水抜栓操作盤のスイッチを入れ、「水抜」がオンになっているかを確認する。

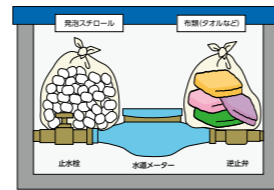


▲電動式の水抜方法

#### 【水道管を保温する】

##### ●メーターボックス内の保温

ビニール袋に詰めた発泡スチロールや布類をメーターボックスに入れて保温する。



▲ボックス内の保温方法

##### ●屋外配管の保温

発泡スチロールや布類、電熱式ヒーターで水道管を覆い保温する。  
※電熱式ヒーターで保温している方は、**電源の入れ忘れ**にご注意ください。

凍結した水道管を解凍できない、水道管の破裂などで漏水してしまったなど、水道のことでお困りのときは、白石市指定給水装置工事事業者（指定業者）に相談してください。

※指定業者はホームページに掲載しています。(https://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/28/1317.html)